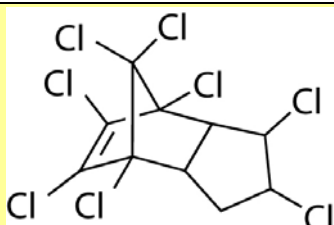
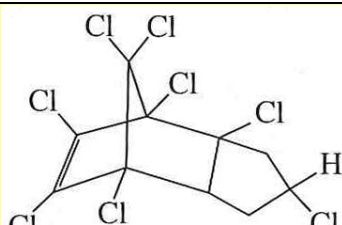


場所	正	誤
p.46 表1.7のエチンのC-C結合の長さ (kJ mol <sup>-1</sup> )	966	967
p.61, 1.21節 酸性度に関する図	<p>&lt;左側吹きだし&gt; 「最も酸性度の<small>小さい</small>」</p> <p>&lt;右側吹きだし&gt; 「最も酸性度の<small>大きい</small>」</p>	<p>&lt;左側吹きだし&gt; 「最も酸性度の<small>大きい</small>」</p> <p>&lt;右側吹きだし&gt; 「最も酸性度の<small>小さい</small>」</p>
p.70, 問題62bの解答	<p>酸性の形が塩基性にくらべて100倍多く存在するならば, そのpHは, pKaの値にくらべて2大きくなるはずである.</p> <p>ゆえに, <math>\text{pH} = 3.7 - 2.0 = 1.7</math></p>	<p>酸性の形が塩基性にくらべて10倍多く存在するならば, そのpHは, pKaの値にくらべて1大きくなるはずである.</p> <p>ゆえに, <math>\text{pH} = 3.7 - 1.0 = 2.7</math></p>
p.77, 問題88	<p>風邪とアレルギー反応を示す症状を起こすヒスタミンの静電ポテンシャル図における3個の窒素原子はどれかを示せ.</p> <p>また, 環上の2個の窒素原子のうちどちらの塩基性が強いのか. その塩基性が強くなることを説明せよ.</p>	<p>また, 塩基性が強くなることを説明せよ.</p>
p.86, 3行目	正; ペンチル	誤; ペンテル
p.115, 4行目	正; 一方の炭素上の C-H $\alpha$ (*をトル)	誤; 一方の炭素上の C-H $\alpha^*$
p.121 問題36	<p>a. メチル基がすべてアキシアル位にある異性体</p> <p>b. メチル基がすべてエクアトリアル位にある異性体</p>	<p>a. アキシアル位にあるすべてのメチル基</p> <p>b. エクアトリアル位にあるすべてのメチル基</p>
p.134, 49bの問題	第一級水素だけ	ただ一つの第一級水素
p.135 問題58d	この化合物の炭素-炭素結合のNewman投影式を書いたとき, ねじれ形立体配座の安定性がすべて同じになるものがある. その炭素-炭素結合数を答えよ.	すべて等しく安定なねじれ形立体配座をもつ化合物の炭素-炭素結合はいくつあるか.
p.158 問題18b	(訳者注追加) 環状プロモニウムイオンについては p.271 を参照.	
p.206 マージン訳者注	このほかに, 三重項カルベンがある.	このほかに, 二重項カルベンがある.

p.243 最後の行	threo	threo
p.246	それぞれの立体異性体は <b>アキラル</b> な分子である	それぞれの立体異性体は <b>キラル</b> な分子である
p.258 下から 11 行目	絶対配置	絶対配置
p302, 6.8 節の 6 行目	この付加反応においてエノールを生成物として得るためには, ボランを1当量だけアルキンに付加させる必要がある. いいかえると, 反応をアルケンの段階で止めなければならない.	エノールのみを付加生成物として得たいときには, アルキンに対して1当量のボランを用いればよい. いいかえると, 反応生成物をアルケンの段階で止めることができる.
p.320, 問題 50a	<i>cis</i> -2-オクテン	<i>cis</i> -2-オクタン
p.328, 4, 5, 8 行目	シクロオクタ <b>テ</b> トラエン	シクロオクタ <b>ト</b> リエン
p.334, 学生への注意	Special Topic <b>V</b>	Special Topic <b>II</b>
p.344, 下から 3 行目	図 7.4 のように	図 7.9 のように
p.373, 5 行目	<b>エナンチオマー</b> の混合物となる	<b>ジアステレオマー</b> の混合物となる
p.407, 問題 17ed	e と d の位置を入れ換える	
p.415, 2~3 行目	それらすべての反応で反応性の <b>低い</b> 求核剤	それらすべての反応で反応性の <b>高い</b> 求核剤
p.429, 問題 33	プロモ <b>メ</b> タンとの反応の	プロモ <b>ブ</b> タンとの反応の
p,429, 問題 41a	<b>2</b> 種類の <b>置換生成物</b> の化合物を示せ	<b>3</b> 種類の化合物を示せ
p,429, 問題 41b	<b>80%</b> エタノール 20%水混合溶媒中に・・・同じ <b>置換生成物</b> が得られる理由	エタノール 20%水混合溶媒中に・・・同じ <b>化合物</b> が得られる理由
p.430, 問題 48 の上の反応式の右辺	CH <sub>3</sub> C-OCCH <sub>3</sub>	CH <sub>3</sub> C-OCCOH <sub>3</sub>
p.432, 問題 60		
p.449, 下から 7 行目	アンチ脱離の <b>反応機構からわかるように</b> , E2 反応は <b>立体</b> 選択的である. <b>すなわち</b> , 一方の <b>立体</b> 異性体 <sup>が</sup> 他方より多く生成する. たとえば, 2-プロモペンタンの脱離反応 <b>により生成する</b> 2-	アンチ脱離が <b>優先する要因のために</b> , E2 反応は <b>位置</b> 選択的であり, 一方の <b>構造</b> 異性体 <sup>が</sup> 他方より多く生成する <b>ことを学んだ</b> . たとえば, 2-プロモペン

	ペンテン・・・	タンのE2反応の主生成物は2-ペンテンである. E2反応は立体選択的であり, 一方の立体異性体が他方より多く生成する. たとえば, 2-ブロモペンタンの脱離反応の主生成物である2-ペンテン・・・
p.459, 下から2行目	$\alpha$ 炭素の背面へ接近する	$\beta$ 炭素の背面へ接近する
p.462, 7行目	第三級ハロゲン化アルキルの $S_N2/E2$ 反応条件では, 脱離生成物のみしか得られないが, $S_N1/E1$ 反応では, 幸運なことに, 置換生成物を優先して得ることができる.	幸運なことに, 第三級ハロゲン化アルキルの $S_N1/E1$ 反応では, 置換生成物が優先して得られる. これは, $S_N2/E2$ 反応条件下では, 脱離生成物が得られる唯一の生成物だからである,
p.467, 一番下の反応式	(余計な「の」削除) 1. $BH_3/THF$	の 1. $BH_3/THF$
p.472, 問題 38a	3-ブロモシクロヘキセンとブロモシクロヘキサ <b>ン</b>	3-ブロモシクロヘキセンとブロモシクロヘキ <b>セ</b> ン
A-24, 1-27b	相対的な長さ: $CH_3Br >$	相対的な長さ: $CH_3F >$
A-24, 1章問題 28b の解答	1. C-C1 2. C-H	1. C-C1 2. C-C
A-25, 2-5d	(下についている基) OH	$CH_3$
A-27, 3-12a	(E)-2-ヘプ <b>テ</b> ン	(E)-2-ヘプ <b>タ</b> ン
A-27, 3-20a	無置換のシクロヘキサ <b>ン</b> を除くすべて	すべて
A-27, 3-23a1	$\Delta G^\circ = -15 \text{ kcal mol}^{-1}$	$\Delta G^\circ = -15$
A-27, 3-23a2	$\Delta G^\circ = -16 \text{ kcal mol}^{-1}$	$\Delta G^\circ = -16$
A-29,5-39	<i>R</i>	<i>S</i>